

化学療法レジメンセット 登録用紙

コード : FOXP

レジメン名称 : mFOLFOX6+P

適応がん種 : 大腸

消化器内科 : 消化器センター部長 喜多 宏人

インターバル日数 : 14日

消化器外科 : 医長 中田 博

予定コース数 : PDまで

確認薬剤師 : 薬務主任 植木 大介

Rp.No.	癌	薬剤名	投与量	手技	投与経路	点滴時間・速度	day(1)	day(2)	day(3)
		イメンドカプセル125mg	1C	内服	経口		化学療法開始時 イメンドカプセル125mg ↓ Rp1 30分 DEX注6.6mg+グラニセトロンパック ↓ Rp2 60分 ベクティビックス点滴静注液 生理食塩液100mL ↓ Rp3(メイン) 2時間 レボホリナート点滴静注液 5%ブドウ糖液250mL ↓ Rp3(側管) 2時間 オキサリプラチン注射液 5%ブドウ糖液500mL ↓ Rp4(メイン,Baxter使用) 46時間 フルオロウラシル注 生理食塩液100mL ↓ Rp4(側管) 30分 フルオロウラシル注 5%ブドウ糖液 100mL	朝食後 イメンドカプセル 80mg デキサメタゾン 4mg	朝食後 イメンドカプセル 80mg デキサメタゾン 4mg
		イメンドカプセル80mg(day2,3)	1C	内服	経口				
		デキサメタゾン4mg(day2,3)	1錠	内服	経口				
1		デキサート注(デキサメタゾンとして)	6.6mg	点滴静注	CVポート(メイン)	30分			
		グラニセトロンパック3mg	1本						
2 *		ベクティビックス点滴静注液	6mg/kg	点滴静注	CVポート(メイン)	60分			
		生理食塩液 100mL	1本			※インラインフィルター			
3 *		レボホリナート点滴静注液	200mg/m ²	点滴静注	CVポート(メイン)	2時間			
		5%ブドウ糖液 250mL	1本			※オキサリプラチンと並列で			
3 *		オキサリプラチン注射液	85mg/m ²	点滴静注	CVポート(側管)	2時間			
		5%ブドウ糖液 250mL	1本						
4 *		フルオロウラシル注	2400mg/m ²	点滴静注	CVポート(メイン)	46時間			
		生理食塩液 100mL	1本			※Baxter使用 ※全量105mL			
4 *		フルオロウラシル注	400mg/m ²	点滴静注	CVポート(側管)	30分			
		5%ブドウ糖液 100mL	1本						

上記表にて設定する抗がん剤について

Rp.No.	薬剤名	設定値	上限値
2	ベクティビックス点滴静注液	6mg/kg	
3	レボホリナート点滴静注液	200mg/m ²	
3	オキサリプラチン注射液	85mg/m ²	
4	フルオロウラシル注	2400mg/m ²	
4	フルオロウラシル注	400mg/m ²	

<特記事項>

- ①原法と異なる、日本人用にmodifiedされたFOLFOX療法
- ②KRAS遺伝子野生型の治療切除不能な進行・再発の結腸・直腸癌のみ使用可能
- ③インラインフィルターの使用が必須
- ④ベクティビックス注の1回量が1000mgを超える場合は生理食塩液で希釈し約150mlとし90分以上かけて点滴静注する